

概要報告書

事業種別	広域安全事業
団体名	九州・沖縄犯罪被害者連絡会（みどりの風）
事業名	犯罪被害者個別支援事業

平成25年4月1日から26年2月10日までの間、事務局会員等を中心として被害者に呼びかけを行い、延べ340件の相談や支援を行った。また、連絡会設立後3年目となり、少しずつ会員も増え、問い合わせも多く頂いた。特に被害直後の方に相談支援、裁判等の付き添い、法律相談の同行等を行い、孤立していた方々への支えとなることが出来た。今年度は交通犯罪部、身体犯罪部のほかに、性犯罪部を設け女性が相談にのる体制を整えた。性犯罪に関連するネットワーク会議にも参加させていただくようになった。面談、電話、メール、FAX等で受けた内容には専門職につなげたものもあり、困難の解決に少しでも役立つことが出来た。当事者である会員の喜びともなった。被害後も続く生活の悩みに丁寧寄り添うよう努め、情報提供やお気持ちを受け止める活動をしてきたが、今年度は財団のご支援もあって、緊急の生活援助に対応することができ、より充実した活動となった。また、今年度は被害者問題のシンポジウム、交流会、そして各地での自助グループも開催し、多くの参加者を得た。組織としての基盤づくりにつながったと言える。会員の交流が広まる中で、被害者からみた裁判員裁判の問題点や、報道のあり方などにもよく考えていくべき部分があり、さらに活動を深めて、被害者の動向を知っていただく運動につなげていきたい。

私たちの活動の紹介

シンポジウム



犯罪被害者の理解を広める活動

犯罪被害者
交流会



九州沖縄から集まり
泊りがけで交流を行う

報道勉強会



報道関係者と犯罪被害者の
報道のあり方について考える会

情報収集のための
広報活動

未解決事件の情報収集のための
広報活動

講演活動

犯罪被害者について
理解を広めるための講演活動

支援部による
相談



注) 上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。